

令和7年度 小児在宅移行支援 看・看連携推進研修 開催要項

1. 目的

医療的ケアを必要とする子どもたちと家族が「暮らしの場」で安心して過し、その子の発達・発育を促せるように、保健医療・福祉・教育機関等の連携体制の持ち方や円滑な支援体制について学び、看護の実践に繋ぐことができる。

2. 開催日時

令和8年3月21日（土）13：30～16：00

3. 会場

京都府医師会館 2階（集合研修）（京都市中京区西ノ京東梅尾町6）

4. 対象者・定員

対象者：京都府内で医療的ケア児等の支援を担っている看護職（NICU退院支援看護師、市町村・保健所保健師、訪問看護ステーション看護師、保育園・幼稚園看護師、支援学校・一般学校看護師、放課後デイ等看護師 など）

定員：80名

5. プログラム

地域における医療的ケア児の支援と看護

～医療的ケア児の成長・発達を多様な場で支える看護を語ろう～

1) 開催の挨拶（13：30～13：35）

京都府看護協会 常任理事 木下直子

2) 講義（13：35～14：35）

テーマ：多様な場で連携、活躍する「看護」を知ろう

～その児らしく生きるための地域関係者連携～

京都府立向日が丘支援学校

教諭 津田亜希(つだ あき)氏

教諭 寺島沙織(てらしま さおり)氏

看護師 東光代(あずま みつよ)氏

3) 交流会（14：35～15：45）

多様な場で連携、活躍する「看護」をつなぐ ～知ろう・語ろう・つながろう～

小児在宅移行支援特別委員会 看護職7名

京都府立向日が丘支援学校 講師3名

4) 全体交流 まとめ（15：45～16：00）

5) 閉会の挨拶（16：00～）

京都府看護協会 常任理事 木下直子

6. 参加費 無料

7. 申込方法

チラシにある URL 又は二次元コードから申込フォームに入り必要事項記入、送信。